



Hewlett Packard
Enterprise

HPE ProLiant Gen10 サーバーおよび HPE Synergy 用 UEFI システムユーティリティお よびシェルリリースノート（2018 年 2 月）

部品番号: 881333-194
発行: 2018 年 2 月
版数: 1

ご注意

本書の内容は、将来予告なしに変更されることがあります。Hewlett Packard Enterprise 製品およびサービスに対する保証については、当該製品およびサービスの保証規定書に記載されています。本書のいかなる内容も、新たな保証を追加するものではありません。本書の内容につきましては万全を期しておりますが、本書中の技術的あるいは校正上の誤り、脱落に対して、責任を負いかねますのでご了承ください。

本書で取り扱っているコンピューターソフトウェアは秘密情報であり、その保有、使用、または複製には、Hewlett Packard Enterprise から使用許諾を得る必要があります。FAR 12.211 および 12.212 に従って、商業用コンピューターソフトウェア、コンピューターソフトウェアドキュメンテーション、および商業用製品の技術データ (Commercial Computer Software, Computer Software Documentation, and Technical Data for Commercial Items) は、ベンダー標準の商業用使用許諾のもとで、米国政府に使用許諾が付与されます。

他社の Web サイトへのリンクは、Hewlett Packard Enterprise の Web サイトの外に移動します。Hewlett Packard Enterprise は、Hewlett Packard Enterprise の Web サイト以外の情報を管理する権限を持たず、また責任を負いません。

商標

Microsoft® および Windows® は、米国および/またはその他の国における Microsoft Corporation の登録商標または商標です。

UEFI® は UEFI Forum, Inc. の登録商標です。

Linux® は、Linus Torvalds の米国およびその他の国における登録商標です。

リリースノート

バージョン

インテルプロセッサ: 1.36

説明

HPE ProLiant Gen10 サーバーおよび HPE Synergy コンピュートモジュールには、システム ROM に内蔵された UEFI (Unified Extensible Firmware Interface) システムユーティリティが組み込まれています。

ProLiant Gen10 サーバーおよび HPE Synergy コンピュートモジュールは、UEFI 仕様のバージョン 2.6 (<http://www.uefi.org/specifications> で入手可能) および UEFI クラス 2 のシステムファームウェアに適合しています。

UEFI システムユーティリティを使用すると、次のような広範な構成作業を実行できます。

- システムデバイスと取り付けられているオプションの構成
- システム機能の有効化および無効化
- システム情報の表示
- プライマリブートコントローラーまたはパーティションの選択
- メモリオプションの構成
- 内蔵 UEFI シェルや Intelligent Provisioning のような他のプリブート環境の起動

詳しくは、以下を参照してください。

- **重要な UEFI 要件** (Hewlett Packard Enterprise の Web サイト: <http://www.hpe.com/info/UEFI/docs>)。
- UEFI の仕様 (<http://www.uefi.org/specifications>)

旧バージョン情報

インテル: 1.26

製品モデル

このリリースは、すべての ProLiant Gen10 サーバー (HPE ProLiant MicroServer Gen10 は除く) および HPE Synergy コンピュートモジュールに適用されます。

オペレーティングシステム

オペレーティングシステムおよび仮想化ソフトウェアのサポートについては、<http://www.hpe.com/servers/ossupport> の OS サポートサイトを参照してください。

セキュアブートは、Windows Server 2012 R2 および Windows Server 2016、ならびに Linux の最新バージョンを実行するシステムで使用できます。

言語

このリリースでサポートされる言語は、英語、日本語、および簡体字中国語です。

ファームウェアまたはシステム ROM の更新

インストール手順については、次のドキュメントを参照してください。

HPE ProLiant Gen10 サーバーおよび HPE Synergy 用 UEFI システムユーティリティユーザーガイド

部品番号: 881334-004

エディション: 1

機能強化

このリリースの UEFI 機能強化は、以下のとおりです。

- インテルプロセッサ:
 - システムユーティリティのシステム情報セクションの新しいストレージ情報ページ。
 - BIOS/プラットフォーム構成 (RBSU) の、PCIe スロットの PCIe 分岐のための新しいアドバンスド PCIe 構成オプション。このオプションを有効にすると、PCIe スロットは幅の等しい 2 つのスロットに分岐されます。このオプションは、分岐をサポートするか、または分岐が必要な、特定の PCIe オプションカードに使用します。
 - BIOS/プラットフォーム構成 (RBSU) の、UPI への送信のための新しい電力およびパフォーマンスオプション。このオプションを有効にすると、リモートメモリまたは I/O のアクセスを UPI バスに依存しているマルチプロセッサ構成のシステムで、パフォーマンスが向上する場合があります。
 - BIOS/プラットフォーム構成 (RBSU) の、強化された CPU 冷却のための新しい温度構成オプション。プロセッサを集中的に使用する特定のワークロードを実行するときに、このオプションでプロセッサの冷却能力を高めることができ、その結果パフォーマンスが向上します。
 - 内蔵 Diagnostics のための新しいシステムユーティリティオプション。この機能を使用するには、Intelligent Provisioning をバージョン 3.10 以降にアップデートしてください。
 - BIOS システムユーティリティアプリケーションに iLO の仮想ホイールマウス機能のサポートが追加されました。この機能を適切にサポートするには、iLO 5 ファームウェアバージョン 1.20 以降が必要です。
 - HPE Smart Array S100i SR Gen10 SW RAID コントローラーの RESTful API 構成のサポートが追加されました。
 - PCIe デバイス I/O の NUMA 認識の影響を受けやすいアプリケーションや構成でのパフォーマンスが改善されました。この変更により、ACPI システム位置情報テーブル (SLIT) で PCI Express I/O の近接値が最適に割り当てられます。
 - 最新の BIOS/プラットフォーム構成オプションに対応するように RESTful API HPE BIOS 属性レジストリリソースをアップデートしました。
 - システムユーティリティのための言語翻訳 (英語以外のモード) をアップデートしました。

修正点

本リリースでは、以下の項目が修正されました。

- デフォルト構成をロードする際に UEFI ブート順序がデフォルト値にリセットされない。この問題は、レガシブートモードで構成されているシステムには影響しません。
- ハイパフォーマンスイベントタイマー (HPET) が、特定のオペレーティングシステムで正しく機能しない。これは通常、Windows デバイスマネージャーで HPET が正常に機能していないとして報告される Windows オペレーティングシステムで見られました。
- RESTful インターフェイスを通して内蔵シリアルポートのオプションを正しく構成できない。
- ACPI システム位置情報テーブル (SLIT) で PCI Express I/O の近接値が正しく割り当てられない。この変更は、PCIe デバイス I/O の NUMA 認識の影響を受けやすいアプリケーションや構成で、パフォーマンスの向上に役立つ可能性があります。
- HPE Smart Array S100i SR Gen10 SW RAID が有効になっている場合に SAS ドライブを挿入するとシステムが反応しなくなる。この問題は、AHCI モードで構成されているシステムには影響しません。
- 誤った起動時メッセージとインテグレートドマネジメントログ (IML) エントリーがシステムで表示される。エントリーには、バージョン 1.20 のシステム ROM を使用しているとき、iLO Advanced ライセンスがないために Core Boost テクノロジーが無効になっている (531 - Core Boost テクノロジーに必要な iLO ライセンスがありません) と示されます。この問題はバージョン 1.00 またはバージョン 1.22 のシステム ROM では発生しません。この IML エントリーは、Intel Xeon Scalable 6143 プロセッサを使用するサーバーでのみ有効です。他のプロセッサモデルが設置されている状態でメッセージおよび IML エントリーが受信された場合、メッセージは誤っており、システムに悪影響を与えることなく無視できます。

関連情報

UEFI システムユーティリティおよび内蔵シェルの最新ドキュメントは <http://www.hpe.com/info/ProLiantUEFI/docs> から入手できます。次のドキュメントが提供されています。

- *HPE ProLiant Gen10 サーバーおよび HPE Synergy 用 UEFI システムユーティリティおよびシェルリリースノート*
- *HPE ProLiant Gen10 サーバーおよび HPE Synergy 用 UEFI システムユーティリティユーザーガイド*
- *HPE ProLiant Gen10 サーバーおよび HPE Synergy 用 UEFI シェルユーザーガイド*
- *HPE ProLiant Gen10 サーバーおよび HPE Synergy 用 UEFI システムユーティリティおよびシェルコマンドモバイルヘルプ*
- *HPE ProLiant Gen10 サーバーおよび HPE Synergy 用 UEFI 展開ガイド*
- *HPE ProLiant Gen10 サーバーおよび HPE Synergy 用 UEFI シェルクイックリファレンスカード*
- *HPE ProLiant Gen10 サーバーおよび HPE Synergy 用 UEFI 設定クイックリファレンスガイド*
- *HPE ProLiant Gen10 サーバーおよび HPE Synergy 用の重要 UEFI 要件*
- *HPE ProLiant Gen10 サーバーおよび HPE Synergy 用の UEFI ワークロードベースパフォーマンスチューニングガイド*

システムユーティリティ画面にある QR コードをスキャンすることによって、*HPE ProLiant Gen10 サーバー用 UEFI システムユーティリティおよびシェルコマンドモバイルヘルプ*を利用できます。

ドキュメントに関するご意見、ご指摘

Hewlett Packard Enterprise では、お客様により良いドキュメントを提供するように努めています。ドキュメントを改善するために役立てさせていただきますので、何らかの誤り、提案、コメントなどがございましたら、ドキュメントフィードバック担当 (docsfeedback@hpe.com) へお寄せください。この電子メールには、ドキュメントのタイトル、部品番号、版数、およびドキュメントの表紙に記載されている刊行日をご記載ください。オ

オンラインヘルプの内容に関するフィードバックの場合は、製品名、製品のバージョン、ヘルプの版数、およびご利用規約ページに記載されている刊行日もお知らせください。